各個別事業の進め方（R3）

2021/7/20

	内容	事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域資源情報受発信サポート事業	**（１）地域情報受発信手引の作成**	①手引書を普及させるための事業。 各専門家の視点で地域資源情報を解説・アドバイスの提示、事例紹介、大学生や市民、地域活動者によるデモや実例の紹介等 ②ターゲットや希望者に配布する。	手引書配布	ディレクター助言				ディレクター助言	取材・デモ実施・検証				ディレクター助言	
	（２）情報編集能力の向上	①各界のプロによる講座等スキル向上プログラムの実施 想定される講師：博物学、民俗学、編集者、ライター、カメラマン、映像作家、インスタグラマー、ユーチューバーなど	事業告知 継続告知		前期講座実施				事業告知		後期講座実施	翌年度スケジュール策定		
地域実態調査及び参加普及事業	**（３）地域実態調査**	①参加普及事業実施のため、高齢者の地域活動への参加状況、地域活動への参加意向などの調査を継続実施。 手法：ヒアリング、アンケート 三浦市区長会、社会福祉協議会、老人クラブ連合会等が連携し、フィードバックする。	対象の選定		調査内容の決定			アンケート発送		ヒアリング実施	回収		まとめ	
	（４）参加普及事業	①ターゲットとなる６５歳以上の参加を促すため、手引書を用いた説明会、デモンストレーションの実施。 ②地域資源情報を取り扱っていると思われる各団体への直接アプローチしヒアリング等を継続実施する。	説明会・デモ事業告知 団体調査対象の選定		調査内容の決定	説明会デモ開催	アンケート発送・ヒアリング実施		説明会・デモ事業告知 関連事業へあっせん			説明会デモ開催		
情報受発信プラットフォーム形成運営事業	**（５）情報受発信プラットフォーム形成事業**	①市民交流センタースタッフ等作成したマニュアルに基づき教育教育プログラムの実施、点検	教育プログラムの適宜実施		継続して運用する。適宜点検修正									
	（６）情報受発信プラットフォーム運営事業	①連絡調整会議の開催 ②市民サポーター、運営補助団体の育成 ③アドバイザーによる事業点検の実施 ④情報受発信の実施、アーカイブ事業の実施	連絡調整会議定期開催 情報受発信事業継続実施 市民サポーター活動支援		アドバイザー助言			アドバイザー助言				アドバイザー助言		
地域資源活用実践事業	**（７）情報伝達メディア作成発信事業**	①参加者自らにより、収集された情報を発信する実践を行いノウハウの蓄積を目指し講座を実施する。 メディア：壁新聞、フリーペーパー、SNS、プロモーションビデオ作成など	継続して事業告知 協力者・団体選定依頼			講座①		講座②		講座③		講座④ 翌年度スケジュール策定		
	（８）出前講座及び交流事業の実施	①収集された情報を活用するため講座、交流事業を実践する。 参加者が講師となって開催するセミナー 小中学校への出前講座の実施 市民交流センター等を会場に地域資源情報に親しんでもらうための展示体験交流会の開催	協力者・団体選定依頼 交流会準備				事業告知	セミナー開催	交流会開催	出前講座開催		翌年度スケジュール策定		
	（９）商品開発	①以下の商品開発を試みる。 講師を交えて地域の食材や各家庭に伝わる郷土のレシピ等からの商品開発 講師を交えて実際にフィールドに出て、人文資源に触れ合う地域体験ツアー等	協力者・団体選定依頼			事業プラン策定		食材系トライアル ツアー系トライアル			食材系トライアル ツアー系トライアル		ベイシアへプレゼン まとめウェブへ	
情報リテラシー向上事業	**（10）地域サポーター育成事業**	①自治会単位等で「スマホリーダー」の養成 ②対象世代へリテラシー向上支援を行う市民活動グループの育成	市民活動グループ発掘・支援			リーダー・区長向けスマホ講座実施					リーダー・区長向けスマホ講座実施			
	（11）デジタル機器学習講座事業	①デジタル機器を使ったリテラシー向上のための学習会の開催 パソコン講座、メール講座、スマートフォン講座、SNS講座等。 ②デジタル機器を使った地域資源情報投稿のトレーニング。 ③市民交流センタースタッフの指導スキル向上のための講習会の実施。	協力者・団体選定依頼 市民交流Cでの投稿トレーニング				講座①	講座② 通信キャリア等スタッフ講習会		講座③ 翌年度スケジュール策定			講座④	
備考														